名古屋経済大学経営学部

ポジベーションゼミ 3年生

横川 裕也

2019年4月12日(金)



Wiiから見る ブルーオーシャン戦略

レッドオーシャン戦略

①既存の限られた市場をライバルと奪い合う

②すでに競争のルールが出来ている

③差別化か低コストかの選択が必要

ブルーオーシャン戦略

①これまでになかった新しい市場の開拓

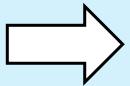
②ルールが無いため競争が起きない

③差別化と低コストを同時に実現していける

PS3の戦略的特徴



高性能



小型化





PS3の戦略的特徴



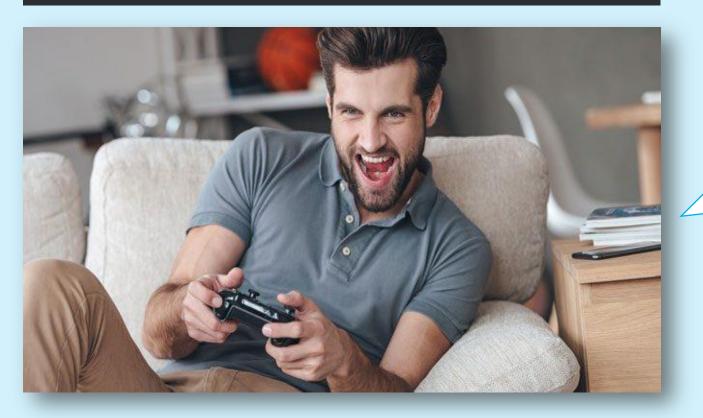


グラフィックの向上

多機能化

PS3の戦略的特徴のまとめ

コアなゲームユーザー



綺麗で迫力のある 映画みたいな映像で ゲームがしたいー

PS3の戦略的特徴のまとめ

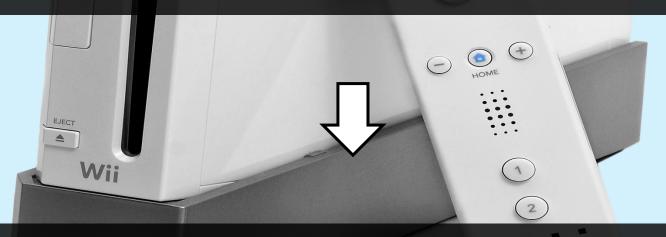


これまでの集大成 のようなゲーム機 を作ったる!

レッドオーシャンの頂点を目指した戦略



ゲームのノンカスタマーをいかに開拓するか



ブルーオーシャン戦略のカギになる

コアなゲームユーザー



ゲーム経験のないユーザー





どの層も同じように楽しめるゲーム機を目指す

ゲームをしない層への独自アンケート



- ・操作が面倒、複雑
- ・値段が高い
- ・取られる時間が長い
- ・場所を取る

従来のゲームの問題点

買い手の生産性



シンプルさ



利便性



任天堂の対策

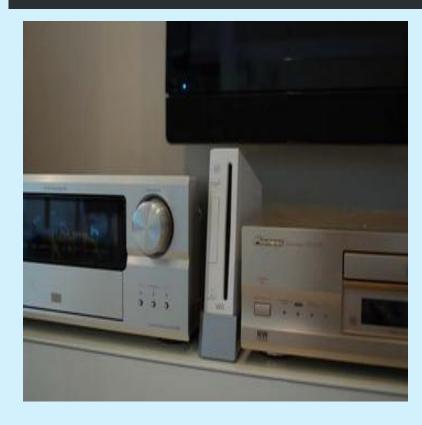
買い手の生産性

リプレイ

シンプルさ



利便性



Wiiが行った4つのアクション・マトリックス

取り除く

•DVDを見る機能

減らす

- •複雑な操作
- •最先端の高画質

付け加える

・直感的に使える Wiiリモコン

増やす

・直感的にプレイできるゲームタイトル

①買い手にとってのユーティリティ



・使用時の利便性とシンプルさに おける障害を取り除く

すべての層に楽しいイメージを 持ってもらう

2/価格



・多くの人にとって 手を伸ばしやすい本体25000円前後

(3)コスト



- ・本体25000円前後で利益の出る水準にコストを抑える
 - ・先端技術の導入はメリハリをつける

4)導入



・マニュアル無しでシンプルに 使いこなせるインターフェースの 開発

・需要増に耐えられる生産体制

士気のハードル

認識のハードル

経営資源のハードル

社内政治のハードル

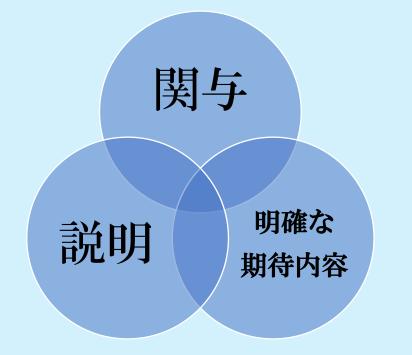
士気のハードル



経営資源のハードル



認識のハードル





任天堂が抱える問題点①



任天堂が抱える問題点②



NINTENDO SWITCH

本体価格2万円

本体価格3万円

ソフト価格4千円

ソフト価格7千円

議論点

①スマホゲームにゲーム市場を取られつつある

②価格でPS4に有利を取れなくなった

③注目タイトルをPS4に取られる

任天堂が目指すべきブルーオーシャンはどこか?

プレゼンテーションの様子









参考文献

安部義彦・池上重輔(2008)『日本のブルー・オーシャン戦略 10年続く優位性を築』 ファーストプレス。

W・チャン・キム&レネ・モボルニュ著(2005)、有賀裕子訳(2005)

『ブルー・オーシャン戦略―競争のない世界を創造する』 ダイヤモンド社。

中小企業のための ブルー・オーシャン 戦略

https://www.bizup.jp/solution/kaizen navi pdfdata/keiei senryaku 02.pdf(2019年4月5日確認)。

Amazon.co.jp

https://www.amazon.co.jp/(2019年4月7日確認)。